

大正大学地域構想研究所シンポジウム

主催：大正大学地域構想研究所
共催：朝日新聞社

参加費
無料
事前申込制

賢く縮むまちづくり

～ 地域で進むスマートシュリンク ～

2026年

9月1日 火

定員：300名

14:00～17:00（開場13:30）

会場

大正大学 8号館 1階 ラーニングコモンズ
（都営三田線「西巣鴨駅」徒歩2分）

ご挨拶

当面は避けることができない人口減少に対応するには、人口が減っても社会機能を維持し、住民のウェルビーイングを向上させるための方策を考えることが肝要です。このスマートシュリンクを進めるには国の後押しや指針が必要との声も聞かれますが、そうではなくて住民のみなさんの理解と協力を得て、主体的、自主的に取り組むのが本来のスマートシュリンクです。このシンポジウムでは、こうしたことも含めてスマートシュリンクについて考えてみたいと思います。



大正大学地域構想研究所
所長 片山 善博

基調講演



大正大学地域構想研究所
客員教授 小峰 隆夫

調査報告

朝日新聞社「8がけ社会」取材班

朝日新聞

事例紹介



高知県
知事 濱田 省司氏



静岡県南伊豆町
町長 岡部 克仁氏



鳥取県日南町
町長 中村 英明氏

お申し込み

右記QRコードまたは下記URLよりお申し込みください。
<https://chikouken.org/topics/news/18425/>

申し込み締切日

2026年8月24日 月

※定員に達し次第、受付を終了いたします。



プログラム

14:00	開会挨拶	大正大学地域構想研究所 所長 片山 善博
14:10	基調講演 「人口減少時代の日本経済・地域」	大正大学地域構想研究所 客員教授 小峰 隆夫
14:30	調査報告 「8がけ」化する社会 全国知事アンケートから見たもの	朝日新聞社「8がけ社会」取材班 記者 羽賀 和紀氏 記者 加治 隼人氏
14:50	事例紹介 ① 《高知県》 高知県の挑戦 ～人口減少社会に挑み、「賢く縮む」4Sプロジェクト～ ② 《南伊豆町》 入間地区の漁業集落排水事業の転換について ③ 《日南町》 中山間地域のモデルを創る”創造的過疎”のまちづくり	高知県 知事 濱田 省司氏 静岡県南伊豆町 町長 岡部 克仁氏 鳥取県日南町 町長 中村 英明氏
16:00	パネルディスカッション 少子高齢化社会における人口減少下、地域の課題にどう対峙し立ち向かうかなど、地域の将来について自治体 首長をお招きして座談会を行います。	
17:00	閉会挨拶	大正大学 理事長 柏木 正博 (大正大学地域構想研究所 相談役)
17:30	情報交換会 (自治体関係者対象)	時間:17:30-19:00 場所:大正大学5号館8階 鴨台食堂

アクセス

大正大学 8号館1階 ラーニングコモンズ
東京都豊島区西巣鴨3-20-1

- 都営三田線「西巣鴨駅」徒歩2分
- 都電荒川線「庚申塚駅」徒歩7分
- JR埼京線「板橋駅」徒歩10分

※公共交通機関をご利用ください



お問い合わせ先

大正大学地域構想研究所

〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1

TEL: 03-5944-5482 (直通)

E-mail: chikouken_office@mail.tais.ac.jp

